

事業所名

サポートセンターあさひ

支援プログラム

作成日

令和8 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		①ノーマライゼーションの理念の下、障がいがある方々が住み慣れた地域で暮らし続ける地域社会の実現を目指します。 ②利用者の基本的人権を守り、個人としての尊厳を重視した利用者本位の福祉サービスや支援を提供します。 ③福祉事業の担い手として経営の基盤強化を図るとともに、その提供するサービスの質の向上及び事業経営の透明性を図ります。					
支援方針		将来、社会の中で自分らしく生活できるよう生活スキルやコミュニケーションスキルの向上を図ります。					
営業時間		平日 9 時 土曜日9 時	0 分から 18 時	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・基本的な生活スキルや日常生活動作を習得できるよう支援します。 →整理整頓、手洗い、歯磨き、衣類の着脱、排泄、社会適応訓練等。					
	運動・感覚	・姿勢、運動、動作の向上を図ります。 →五感を意識した感覚遊びや、障がいの特性に合った活動をします。					
	認知・行動	・視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用し、認知や時間、空間、数等の概念を育てていきます。 ・活動を通して、適切な行動ができるよう支援します。					
	言語 コミュニケーション	・課題を通して、読み書きや言語の表出ができるよう支援します。 ・本人に合ったコミュニケーションの手段を活用し、コミュニケーションの基礎的能力向上を図ります。					
	人間関係 社会性	・他者との関わりや集団活動を通して、社会性や人間関係の向上を図ります。					
家族支援		日常生活の基本的な動作や、自立に向けて相談や援助を行います。		移行支援		本人や家族へ進路や移行先の相談援助を行います。また、移行に向けての様々な準備等必要な支援を行います。	
地域支援・地域連携		・行事等で地域資源を活用する機会を作ります。 ・学校等の関係機関と必要に応じて情報共有を図ります。		職員の質の向上		2か月に1回程度の法人内研修、各職員は年1回以上の外部研修への参加を促します。	
主な行事等		外出、果実狩り、買い物体験、調理実習、クリスマス会、節分、卒業・進級おめでとう会等					